



令和 2 年 1 月 21 日
内閣府地方創生推進事務局

第 2 回「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る大臣表彰」
受賞者決定

内閣府では、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用促進を図ることを目的に、平成 30 年度（第 1 回）から、その制度の活用において、特に顕著な功績を上げ、他の模範となると認められる活動を行った企業や地方公共団体を内閣府特命担当大臣（地方創生担当）から表彰しています。

今般、各都道府県より推薦された事例等から、選考委員による審査を経て、第 2 回受賞者を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせします。

記

地方公共団体部門

- 茨城県境町
- 群馬県下仁田町

企業部門

- 小松マテーレ株式会社（寄附先 石川県小松市）
- 株式会社ディスコ（寄附先 広島県呉市）
- 株式会社長谷工コーポレーション（寄附先 奈良県明日香村）

※各受賞者の取組については、別紙 1 をご参照ください。

（参考）表彰式



日 時 令和 2 年 2 月 17 日（月）14:40～16:20

場 所 日経ホール（日経地方創生フォーラム（10:00～16:20）にて開催）

<お問い合わせ先>

内閣府地方創生推進事務局 笠井、諏訪
TEL : 03-6257-1421 FAX : 03-3581-8808

第2回「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）大臣表彰」 受賞者 取組概要

地方公共団体部門		茨城県境町
事業名	「河岸のまちさかい」復興プロジェクト～中心市街地空き家・空き店舗再生活用事業～（H28～R1） 他3事業	
事業概要	<p>空き家・空き店舗のリフォーム事業及びその活用事業を進め、中心市街地の活性化及び移住・定住者の獲得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 活用できる空き家・空き店舗の精査 モデルハウスとして活用することを条件に、リフォーム費用を一部助成 リフォームした建物をモデルハウスとして 活用し展示会等を開催 <p>その他、文化施設のリノベーション事業や観光推進事業等を実施。</p>	
	 <p style="text-align: right;">空き家リフォームの様子 左：リフォーム前 右：リフォーム後</p>	
寄附実績 （H28～ H30年度）	<p>514,500千円（4事業合計） H28年度：6件、77,000千円（第1位） H29年度：12件、132,600千円（第3位） H30年度：11件、304,900千円（第3位）</p> <p>代表的な寄附企業 ロイヤル化粧品(株)、小松マテーレ(株)</p>	
地方公共団体部門		群馬県下仁田町
事業名	ねぎとこんにやく下仁田奨学金事業～金融機関と連携した教育制度の充実施策～（H29～R1）	
事業概要	<p>卒業後に町内に定着すると実質全額補助となる奨学ローンを開発し、進学で町外へ流出した人材のUターン就職へつなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 町と提携する町内金融機関が行う奨学ローンについて、高校・大学 在学中は金利の支払い相当分、卒業後は利用者（学生）が町内に定住する場合に元金及び金利の支払い相当分を補助 	
	 <p style="text-align: right;">奨学金 パンフレット （表紙）</p>	
寄附実績 （H29～ H30年度）	<p>5,900千円 H29年度：5件、3,300千円 H30年度：7件、2,600千円</p> <p>代表的な寄附企業 巴工業(株)、(株)プライムプラン、(株)関越物産、(株)高崎測量</p>	

企業部門

小松マテーレ 株式会社

<p>事業名</p>	<p>〈石川県小松市〉 「九谷焼の明日を拓くプロジェクト」 ～九谷を支える、ものづくり、ひとづくり～ (H28～H30)</p>
<p>事業概要</p>	<p>九谷焼産業全体の新たな雇用創出・振興や観光・交流を推進するため、製土所を活用しながら九谷焼に関する全ての工程を見学・体験でき、人材育成と産業観光を一体的に実施する施設「九谷セラミック・ラボラトリー」として再整備する事業を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陶工加工の製土所の「九谷セラミック・ラボラトリー」としての建替、施設内部機器等の整備に対する支援
<p>寄附実績 (H28～H30年度)</p>	<p>180,200千円 (うち小松マテーレ(株)：180,000千円)</p>



九谷セラミック・ラボラトリー
(令和元年5月オープン)

企業部門

株式会社 ディスコ

<p>事業名</p>	<p>〈広島県呉市〉 住みたい行きたいまちづくり事業 ～平成30年7月豪雨災害からの復興に向けて～ (H30～R1)</p>
<p>事業概要</p>	<p>被災した呉市を災害前の姿に復旧するだけでなく、以前にも増して災害に強い幸せで魅力的な都市として復興し、被災による人口の流出を抑えるとともに、観光客が訪れてみたいと思えるような交流都市を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時航路や臨時スクールバスの運行 ・被災者への借り上げ住宅の提供・中古住宅取得の助成 ・観光施設の改修 ・復興イベントの開催やシティプロモーション活動の実施
<p>寄附実績 (H30年度)</p>	<p>250,000千円 (うち(株)ディスコ：250,000千円)</p>



復興プロモーション活動の様子

企業部門

株式会社 長谷エコーポレーション

<p>事業名</p>	<p>〈奈良県明日香村〉 飛鳥駅周辺の魅力強化プロジェクト (H30～R1)</p>
<p>事業概要</p>	<p>「ほんものの力を体感できる」歴史体験の場を提供し、飛鳥駅周辺地区における新たな観光スポットを創出するため、牽牛子塚(けんごしづか)古墳等の復元整備事業等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牽牛子塚古墳等を往時の姿が分かるように復元整備 ・農業担い手支援による農景観の維持及び農体験等を活かした観光メニューの企画・実施
<p>寄附実績 (H30実績)</p>	<p>31,100千円 (うち(株)長谷エコーポレーション30,000千円) ※同社は令和元年度も26,500千円を寄附</p>



牽牛子塚古墳等の復元整備後の完成想像図

「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る大臣表彰」概要

1 表彰の目的

本表彰は、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用において、特に顕著な功績を上げ、他の模範となると認められる活動を行った者を表彰することで、その優れた活動を広く紹介することを通じ、制度の活用促進を図ることを目的とする。

2 表彰者

地方創生担当大臣

3 表彰の対象

企業版ふるさと納税の活用促進において、特に顕著な功績があったと認められる地方公共団体及び企業に対して、表彰状を授与する。

4 表彰式までのスケジュール

- | | | |
|-------------------|---|-----------|
| ① 各都道府県から被表彰候補の推薦 | — | 令和元年9～10月 |
| ② 第一次審査（内閣府） | — | 令和元年11月 |
| ③ 最終審査（選考委員） | — | 令和元年12月 |
| ④ 受賞者公表 | — | 令和2年1月21日 |
| ⑤ 表彰式 | — | 令和2年2月17日 |

※表彰式では、大臣からの表彰状授与、受賞者からの取組紹介等を行う。

5 選考委員

委員長	地下 誠二	（株）日本政策投資銀行取締役常務執行役員
委員	伊藤 聡子	フリーキャスター
委員	須永 珠代	（株）トラストバンク会長兼ファウンダー
委員	山田 啓二	京都産業大学学長補佐・法学部教授

（敬称略、役職は令和2年1月21日現在）